

平成28年度 環境学習リーダー養成講座

開催期間：平成28年10月1日(土)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)
11月5日(土)、12日(土) の全7日間 9時30分から16時の間
* 日によって、開始時間および終了時間が異なる。

受講者：19名

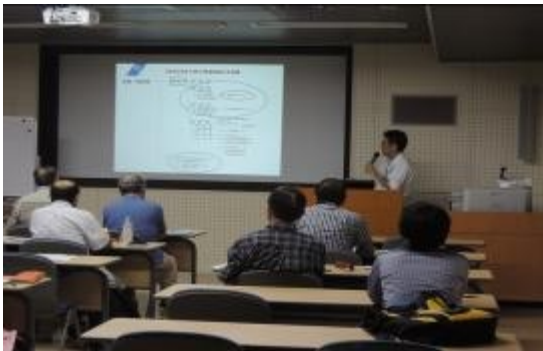
環境実践活動を地域に広めていただく人材（環境学習リーダー）を育成する講座を開催しました。環境学習に関する様々な専門分野の講師による、講義、実習、ワークショップ、環境学習プログラムの体験、施設見学、現地実習などにより、基本的な知識・情報や学習指導の手法について学びました。講座の様子と受講生の感想をご紹介します。

第1日目

《講義・施設見学》 環境科学センターの紹介と施設見学

講師／環境活動推進課 課長 寺下 明文

受講生の感想：普段見ることのできない施設や役割を説明して頂き、とても参考になりました。特に光化学スモッグ注意報などもこのセンターで常時監視していることを知り驚きました。



《環境学習プログラムの体験》ネイチャーゲーム

講師／（公社）日本シェアリングネイチャー協会

トレーナー・コーディネーター 村田範子氏

受講生の感想：村田先生の独特の分かりやすい説明を受けて実に素直に自然に親しむ心得ができた。日頃見慣れている道端の雑草にもひとつひとつ名前があり、それぞれの役割があることに気づき自然を見る目が養えた。



第2日目

《講義》環境学習論

講師／立教大学教授、（公社）日本環境教育フォーラム代表理事 阿部 治氏

受講生の感想：環境教育の成り立ちからの変化及び様々な課題との関連性についてとても分かりやすく説明して頂き参考になりました。日本の環境教育系団体には自然系、生活系、地球系、総合系があるなど、統計的に教えていただき理解しやすかった。自然学校の考え方はいいなあと思いました。



《講義》神奈川の環境「公害の歴史と最近の話について」

講師／環境科学センター
環境推進課 課長 寺下明文

受講生の感想：県内の公害としては高度経済成長期の大気汚染問題や水質汚濁問題の印象が強く残っていますが、現在から今後についてもアスベストなど継続的な監視が必要な事、更に環境科学センターの役割が理解できました。神奈川県環境の状況が聞け参考になりました。

第3日目

《現地実習》野外環境学習の実践法

講師／大井町教育委員会おおい自然園
園長 一寸木 肇氏

受講生の感想：お天気も良く野外実習が楽しかった。身近な植物を探して観察し推察し考えさせるいい実践だったと思います。今日は楽しい講座であった。野外で子供対象の学習方法を学んだ。特に普段は見逃しがちな落ち葉、野草への向き合い方を学ばせていただいて貴重な体験だった。これを機会に落ち葉、野草への注意を払いたいと思った。



第4日目

《講義》地球温暖化の基礎知識と取組に向けた最新情報

講師／(一社)地球温暖化防止全国ネット 事務局長 川原 博満氏

受講生の感想：地球温暖化の核心が分かった。何が問題なのか分かった。また将来を見越した対策、適応策も同時に進めていかなければならないと考えさせられる講義であった。COP21などの実情や課題を詳しく説明して頂き大変勉強になりました。学習のポイントも分かりやすかった。



《講義・実習》実践 小学生向け環境体験教室 ストップ地球温暖化

講師／NPO法人神奈川県学習リーダー会 田口繁雄氏、リーダー会の皆さん

受講生の感想：次の世代を担う子供たちに対して環境学習リーダーの方々が環境問題を解りやすく考えてほしいという熱意を感じました。グループワークの進め方など今後の活動の参考になりました。体験実習がとても分かりやすかった。

第5日目

《施設見学》(公財)神奈川県下水道公社 柳島管理センター

受講生の感想：私の生活に密接にかかわる施設でありその奥深くまで見学、説明をしてくださりしていただき、とても有意義でした。また微生物の働きにより下水処理が成され、季節により環境が異なるなど新しい知識も身に付きました。初めての経験で大変参考になりました。微生物(活性汚泥)を顕微鏡で見られ貴重な経験でした。巨大な施設が日夜稼働している事に驚いた。



《講義》藤沢市の廃棄物とリサイクル《施設見学》リサイクルプラザ藤沢
講師／藤沢市北部環境事業所所長 和田佳久氏 ・ 藤沢市職員の皆さん

受講生の感想：藤沢市のリサイクルに対する説明と施設見学により、藤沢市のリサイクル意識の高さを再認識しました。また、毎日稼働している施設のメンテナンスも重要であることを知りました。他の自治体との違いなども知ることができたら良いと思います。新しい施設で市民向けに開放され良い感じだった。40万人以上の人口があるのに戸別収集していることに驚きました。



第6日目

《講義》市民活動について
講師／（一社）ソーシャルコーディネート
かながわ
代表理事 手塚明美氏

受講生の感想：市民活動の原点からの説明に市民活動がいかに関わって生活に密着したものかよく理解できた。市民活動に対し更に積極的に参加していかなければならないと痛感した。とても良かったです。活動的で生き生きと社会貢献されている講師の先生のお話はとても分かりやすく、勇気を頂きました。



《講義・実習》神奈川における騒音問題の現状と課題
講師／環境科学センター環境情報部
横島潤紀

受講生の感想：実習もあり、装置も実際に手に取り計測でき、理解度が増しました。騒音の種類や分析、測定方法についての理解を深めることができました。騒音に対する苦情の現況が分かった。騒音対策するにしても完全シャットアウトは難しいとわかった。

第7日目



《講義・実習》電卓で計算する環境リスク評価入門

講師／環境科学センター
調査研究部 部長 池貝隆宏

受講生の感想：化学物質のリスク評価には仕事でかかわったことがあるが、今回の講義は非常に分かりやすく素晴らしかった。地球上に存在する化学物質の多さを知るとともに日々増え続けている実態に驚きました。また実習から日常生活の中でも水銀を含んだ物質を吸収していることがよくわかりました。

《実習》ワークショップの手法 講師／(NPO法人) 開発教育協会 事務局長 中村 絵乃氏

受講生の感想：アイスブレイクを含め様々なワークショップの手法を勉強することができました。いろいろなワークショップがあることを知った。提示方法がとても難しいと感じた。それぞれのグループに分かれて環境問題の問題点を通じて参加することの重要性を感じた。ワークショップの具体的な手法の説明を実習で大変参考になりました。



修了証の授与

環境科学センター 所長 小林 幸文
講習の修了誠にありがとうございます。修了された皆様におかれましては、地域におけるリーダーとして是非とも身近な環境学習の推進にお力添えを頂ければ幸いです。

～講座全体を通じての受講生の感想～

○内容が豊富で全体を通して非常に参考になった。これを機会にリーダーとして活動できるよう、更に研鑽をつんでいきたい。
○環境という切り口で様々な分野のカリキュラムや実習をおりませ、とても工夫がされていました。今回参加させていただき、今後の活動にとっても参考になりました。
○2か月に渡って大変良い勉強をさせていただきました。フォローアップがあると嬉しいです。
○全体的に分かりやすい講座でした。勉強になりました。

～事務局より～

皆さま7週間にわたり大変お疲れ様でした。皆さまのご健勝と今後の活躍をお祈りしております。